

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	05	08	0403	民俗芸能伝承支援事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-5	芸術文化の振興			
	施策	4	民俗芸能の伝承			
目的	民俗芸能の保存伝承					
対象	民俗芸能を伝承する団体及びその伝承者、後援会等の支援者、地域住民					
意図	伝承者の育成を支援し、民俗芸能の保存と地域への人の定着を図る。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<input type="checkbox"/> 郷土芸能鑑賞会の開催 花巻市郷土芸能鑑賞会 花巻市青少年郷土芸能フェスティバル 古民家活用郷土芸能鑑賞会 早池峰岳神楽公演 <input type="checkbox"/> 民俗芸能全国組織への参加 全国民俗芸能保存振興市町村連盟（加盟全国154市区町村、花巻市長が副会長職を務める）						
市民参画の有無 []						
市民協働の形態		<input type="checkbox"/> 共催 <input type="checkbox"/> 後援・協賛		実行委員会・協議会 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> 事業協力・協定 <input type="checkbox"/> 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 郷土芸能の公演事業数	回		計画	4	4	
			実績	4	4	
② 地域づくり交付金により郷土芸能の支援を行っている地域コミュニティ会議の数	地区		計画	27	27	
			実績	14	12	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 郷土芸能公演事業の入場者数	人		目標	1,800	1,800	
			実績	1,330	1,310	
② 指定無形民俗文化財の数（維持保存されている数）	件		目標	56	56	
			実績	55	55	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	<input type="checkbox"/> 目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
・毎年開催している事業として、郷土芸能に対する興味や関心を数字ではかる端的な指標として設定した。 ・文化財指定数を念頭に置きつつ、活動実態もあわせて把握する必要がある。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	鑑賞会事業は市の主催事業であり、市内各地域を代表する民俗芸能や、また学校教育の一環として郷土芸能を積極的に取り入れている多くの小学校が出演している。
有効性	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	地域コミュニティ会議や小中学校等が、積極的に芸能保持団体ならびに伝承者を支援することで、発表の機会の創出、保存意欲の向上につながる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	市の人口が年々減少傾向にある中で、青少年による芸能伝承活動に対する積極的な支援が、地域発展の支えとなっていることから、経費の削減は地域コミュニティの沈滞を招き、市にとっても大きなマイナスイメージとなる。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適正である	市の広報紙やホームページ、各地域の振興センターや公共施設等を通じ、公平な情報の提供に努めている。鑑賞会事業の出演にあたっては、地域バランスを考慮しながら市内各地域の民俗芸能団体に呼びかけを行い、公平性に努めている。
総合評価 …上記評価結果の総括		
花巻市はユネスコ無形文化遺産 早池峰神楽をはじめとする民俗芸能の宝庫である。ただし伝承を取り巻く環境は年々厳しさを増している。保存団体において、熱意のある指導者が存在しない限り芸能の伝承は難しく、また青少年の伝承者の確保に際し、昔ながらの歳時記や年中行事として行われることが少なくなった現在の伝承活動では、動機づけと高いモチベーションの維持が課題と言える。 よって芸能団体の活動実態の把握と同時に、地域コミュニティの積極的な活動支援と連携を保ちながら、地域の発展と市の観光振興のため事業の充実を図りたい。		

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	08	0403	民俗芸能伝承支援事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		2,281	2,371		90
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他		225		225
	一般財源	2,281	2,146		△ 135

事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--	----------------------------	-----------------

部重点施策における目標
地域の歴史や文化、民俗芸能の保護と活用

事業開始の背景・経緯
民俗芸能後継者の育成を図り、また、市民が親しく民俗芸能に接し、理解を深め、保存伝承活動の地域への定着支援のため、民俗芸能発表機会創出の事業を始めた。

事業概要
○郷土芸能鑑賞会の開催
花巻市郷土芸能鑑賞会
花巻市青少年郷土芸能フェスティバル
古民家活用郷土芸能鑑賞会
早池峰岳神楽公演
○民俗芸能全国組織への参加
全国民俗芸能保存振興市町村連盟（加盟全国154市区町村、花巻市長が副会長職を務める）

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
・民俗芸能伝承活動に対する、地域の理解と協力を深めるため、鑑賞会事業を継続して実施し、活動の効果を多くの市民に公開する必要がある。
・より多くの方に市内民俗芸能の歴史と魅力に触れてもらうため、指定の有無にかかわらず各地で活動する団体の公演情報等を発信する必要がある。
・文化財、観光、産業が連携して地域活性化に資することのできる事業展開を検討する必要がある。（全国神楽大会ハヤチネ）

担当部署 部名 教育部 課名 文化財課 担当係長 大内典子 内線 9-30-353

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

